

「アール・ケルン」の「アール」

建築

Vol.3

京都市右京区西院清水町9番地

株式会社 **アール**

電話(314)0044~8番

デジタルタオルとは超極細繊維「マイクロファイバー」を100%利用したデジタルプリント専用開発されたタオルで下記のような特徴があります。

- ★ 高画質 従来のタオルと違い極細繊維を利用し表面をよりフラットにすることで写真画像や細かい文字などの再現力がアップ!
- ★ 堅牢度 昇華熱転写方式を採用しインクが糸を染めて定着するので高堅牢度
- ★ 吸水性 三角形の原糸を束ねる事によって出来るミクロの隙間に、毛細管現象を利用して水分を高速吸収するため同重量の綿と比較して約2～3倍の吸収スピードがあります。(別紙試験データ参照)

※ 滴下法=1滴を垂らして何秒で生地吸い込むかを測定
※ バイレック法=生地端を水につけ一定時間に何mm吸い上げるかを測定
- ★ 乾燥性 極細繊維を特殊なツイスト繊維形状で紡績し、単位面積当たりの表面積が飛躍的に増大しているため水分発散性が高く、同じ重量の綿タオルと比較して約5～7倍の乾燥スピードがあります。(別紙試験データ参照)
- ★ 洗浄性 極細繊維で接地面積が大きく、エッジがある三角形の繊維が微細な凹凸にまで入り込み汚れを掻き出すように拭き取ります。
- ★ 衛生性 綿タオルと比較して繊維密度が高いためダニなどの微生物が侵入しにくく、上記のように乾燥性にも優れているため繁殖もしにくくなっています。砂なども入りにくいのでビーチ等での使用にも最適です。
- ★ 携帯性 綿タオルと比較して重量当りの吸水性が優れているため素材を軽くでき、軽量コンパクトで携帯性に優れています。
- ★ アイテム 全8サイズ展開
- ★ 生産性 基本的に1枚から生産可能です。(ミニミニタオルも1枚から生産可能になりました)

試験成績証明書

依頼者名 (株)ジパング 殿
 品名 1. <OK5100>ハンドタオル 2. <MA9607>ハンドタオル(シャーリング)
 3. マイクロファイバータオル 3点

試験項目 吸水性試験、拡散性残留水分率試験

平成 21 年 8 月 11 日 提出の試料に対する試験結果は下記の通りです。

平成 21 年 8 月 21 日

財団法人 日本繊維製品品質技術センター
 西部事業所 担当 今村



○試験方法

[温度：20℃ 湿度：65%RH]

- ・吸水性：JIS L 1907 滴下法、バイレック法
- ・拡散性残留水分率：(滴下面：裏面)

10cm×10cm の生地 の中央付近に水 0.6g を滴下後、10%時点経過時間数を測定する。

言己

○試験結果

①吸水性

項目	試料	No.1. <OK5100> ハンドタオル	No.2. <MA9607> ハンドタオル(シャーリング)	No.3. マイクロファイバータオル
滴下法 (秒)		3	5	1
バイレック法 (mm)	たて	71	52	162
	よこ	63	42	151

②拡散性残留水分率

項目	試料	No.1. <OK5100> ハンドタオル	No.2. <MA9607> ハンドタオル(シャーリング)	No.3. マイクロファイバータオル
10%に至るまでの時間		89	85	77

【拡散性残留水分率試験結果詳細】

No.1. <OK5100> ハンドタオル

時間 (分)	質量 (g)	残留水分量 (g)	残留水分率 (%)
0	42.8983	0.6000	100.0
5	42.8638	0.5655	94.2
10	42.8286	0.5303	88.4
15	42.7895	0.4912	81.9
20	42.7484	0.4501	75.0
25	42.7104	0.4121	68.7
30	42.6777	0.3794	63.2
35	42.6425	0.3442	57.4
40	42.6082	0.3099	51.6
45	42.5746	0.2763	46.0
50	42.5393	0.2410	40.2
55	42.5066	0.2083	34.7
60	42.4797	0.1814	30.2
65	42.4535	0.1552	25.9
70	42.4265	0.1282	21.4
75	42.4025	0.1042	17.4
80	42.3845	0.0862	14.4
85	42.3703	0.0720	12.0
90	42.3549	0.0566	9.4

No.2. <MA9607> ハンドタオル(シャーリング)

時間 (分)	質量 (g)	残留水分量 (g)	残留水分率 (%)
0	45.9071	0.6000	100.0
5	45.883	0.5759	96.0
10	45.8467	0.5396	89.9
15	45.8046	0.4975	82.9
20	45.7596	0.4525	75.4
25	45.7216	0.4145	69.1
30	45.6863	0.3792	63.2
35	45.6486	0.3415	56.9
40	45.6116	0.3044	50.7
45	45.5734	0.2663	44.4
50	45.5346	0.2275	37.9
55	45.4997	0.1926	32.1
60	45.4699	0.1628	27.1
65	45.4428	0.1357	22.6
70	45.4155	0.1084	18.1
75	45.3931	0.0860	14.3
80	45.379	0.0719	12.0
85	45.3649	0.0578	9.6
90	45.3512	0.0441	7.4

No.3. マイクロファイバータオル

時間 (分)	質量 (g)	残留水分量 (g)	残留水分率 (%)
0	45.2464	0.6000	100.0
5	45.2157	0.5693	94.9
10	45.1774	0.5310	88.5
15	45.1346	0.4882	81.4
20	45.0929	0.4465	74.4
25	45.0560	0.4096	68.3
30	45.0192	0.3728	62.1
35	44.9833	0.3369	56.1
40	44.9488	0.3024	50.4
45	44.9125	0.2661	44.4
50	44.8753	0.2289	38.2
55	44.8401	0.1937	32.3
60	44.8073	0.1609	26.8
65	44.7762	0.1288	21.5
70	44.7447	0.0983	16.4
75	44.7155	0.0691	11.5
80	44.6915	0.0451	7.6
85	44.6704	0.0240	4.0
90	44.6541	0.0077	1.3



ミニミニタオル 100x100



ミニミニタオル 100x100



ミニミニタオル 100x100



ミニミニタオル 100x100



ハンドタオル 350x350



ハンドタオル 200x200



ハンドタオル 200x200



ハンドタオル 200x200



ハンドタオル 200x200



ハンドタオル 200x200



ハンドタオル 200x200



ハンドタオル 350x350



スポーツタオル 400x900



スポーツタオル 400x900



バスタオル 700x1300



スポーツタオル 400x900



スポーツタオル 400x900



スポーツタオル 400x900



マフラータオル 200x1200



マフラータオル 200x1200



バスタオル 700x1300



ハンドタオル 350x350



ハンドタオル 350x350



マフラータオル 200x1200



スポーツタオル 400x900



スポーツタオル 400x900



バスタオル 700x1300



バスタオル 700x1300



バスタオル 700x1300

<データ入稿時の注意点>

- 背面の画像データはタオルサイズより天地左右各15mm大きいサイズにて作成し
原寸大で解像度150dpi以上のデータにて入稿願います
- 画像データは右記方法にてクリッピングパスを作成し、CMYKモードでEPS形式にて
JPEG-最高画質にて保存してイラストレーターにて配置(リンク)してください
注: イラストレーターへのデータには画像データを埋め込まないで下さい
- 文字データ等はイラストレーターにて作成し、タオルサイズより天地左右各15mm内側に
レイアウトし必ずアウトライン処理を行いEPS形式にて保存してください
- タオルにフチに沿ってラインが配置されたようなデザインは歪みが生じる可能性が
ありますのでご了承願います
- 複数のファイルがある場合はひとつのフォルダーに入れて入稿願います
- 入稿時は必ず色見本をセットして入稿願います

<スポーツタオル>の場合



- データサイズ(430mm x 930mm)
- タオルサイズ(400mm x 900mm)
- 文字データ有効面積(370mm x 870mm)

TIPS

「前面側でパスの境界線を強く」
ボタン[2]を使う

パスパレットの下部の「前面側でパスの境界線を強く」ボタン[2]をクリックすると、前面側でパスの境界線が厚くなります。この場合、選択するツールは、「パスの境界線を強く」ダイアログで最後に設定したツールが適用されます。これらの設定を変更したい場合は、[1] ボタンを押しながらボタンをクリックしてください。「パスの境界線を強く」ダイアログが表示されます。

「パスを削除」



「パスを削除」



TIPS

QuarkXPress4.0でのクリッピング

QuarkXPress4.0では、Photoshopでクリッピングパスを設定していても、Photoshopにパスが埋め込まれていないと、QuarkXPressでクリッピングを設定できません。



パスの利用とパスパレットによるパスの管理 11-3

コマンドを使う場合は、あらかじめ使用するツールのブラシ種やオプションパレットでの設定をしておいてください。

クリッピングパス

画像の一部だけを切り抜いて、他の部分を透過状態のままIllustratorやQuarkXpressなどに貼り付けたい場合があります。クリッピングパスは、画像を切り抜くためのパスで、EPS形式に保存した場合に他のアプリケーションで画像が切り抜かれます。

- 1 パスを作成し保存します。
- 2 パスパレットメニューから「クリッピングパス」を選択します。
- 3 「クリッピングパス」ダイアログが開くので、クリッピングパスに指定するパスをリストから選択し、平滑度を指定します。
- 4 画像を、Photoshop EPS形式で保存します。
- 5 他のアプリケーションで、保存した画像を読み込んでください。



平滑度の指定
平滑度は、クリッピングパスの滑らかさの目安です。0.2~100の範囲で指定してください。値が低いほど滑らかになります。通常は、印刷解像度(300から800dpi)で出力する場合は1から3、高精細度(1,200から2,400dpi)で出力する場合は5から10に設定してください。

<取扱説明書について>

- 基本的には右記内容の取扱説明書が商品にセットされます
- 破線部内は印刷内容の指定が可能です

例：発売元名、販促サンプル etc.

- 印刷は基本的にモノクロでサイズは105 x 148.5mmになります
- 完全オリジナル仕様にて作成を希望される場合は

随時ご相談願います

デジタル巾着

デジタオルはマイクロファイバー繊維の特殊織製品です。

▶▶▶いつまでもご愛用いただくために◀◀◀

【特殊織マイクロファイバー製品】

デジタオルはマイクロファイバー繊維を特殊な方法で織り上げ、高画質プリントを可能にしたデジタルプリント用タオルです。ポリエステルウォッシュアンドウェア性(乾きが早くしわになりにくい性質)と、ナイロンの早く乾き洗濯が容易という性質の両方を兼ね備えた高機能タオルでもあります。製品の特質をご承知の上、お使いください。

- *生地特性上、タオルの端部分を強く引っ張ったり、パンパンと振りさばくと、ほつれる場合があります。
- *多少色落ちする場合がありますので、最初に本品を単独で洗濯してからご使用ください。

本品の初回洗濯時までの注意事項

- ・濡った状態で他の物とこすり合わせると、色移りする場合があります。
- ・洗濯せずに保管する場合は、色移りする可能性があるため本品を他の物と接触しないようにして、合紙を挟んだまま保管してください。

- *洗濯の際はネットに入れてください。
- *漂白剤や漂白剤を含んだ洗剤は使用しないでください。
- *ドライクリーニングやタンブラー乾燥はおやめください。
- *洗濯後は放置せずに、直ちに干してください。
- *お客様のお取扱い上の不注意や過失による破損等は保証いたしかねます。



▶▶▶デジタオルの試験結果◀◀◀

同重量の綿に対して、吸収性3倍、乾燥性7倍、洗濯堅牢度5級。

原糸がマイクロファイバーであっても生地の紡績方法や材質によりその性能には大きな違いがあります。デジタルプリント用に開発したデジタオルの試験をJATIFにおいて行い、ユーザーの方に安心してお使いいただけるよう、その性能を裏証しました。

■吸水速度(JIS.L1907 バイレック法、滴下法)

吸水速度は対象生地を短冊状に切り下層を水につけ一定時間での水の吸い上がる量を測定し吸水速度を測ります。

■速乾速度(紙散性残留水分率試験)

速乾速度は対象生地に少量の水を滴下し、濡れている面積の拡大に伴う重量変化を経時的に測定し乾燥速度を測ります。



外袋:PP

日本製
MADE IN JAPAN

